

平成 22 年 4 月 30 日

各 位

会社名	石油資源開発株式会社
代表者名	代表取締役社長 渡辺 修
コード番号	1662
問合せ先	広報 IR 部広報グループ長 長谷川茂吉
電話番号	03-6268-7110

カナダ・アルバータ州 Hangingstone 鉱区オイルサンド拡張開発事業の
開発許可申請の提出について

当社の連結子会社である Japan Canada Oil Sands Limited (JACOS)は、Hangingstone 鉱区の通称 3.75 セクション地域において約 7,000 バレル/日のビチューメン(オイルサンド層から採取される超重質油)を生産しております。また、2008 年 5 月より、同鉱区の未開発地域における拡張開発事業(Hangingstone 拡張開発プロジェクト)の実現に向け、環境影響調査を実施してまいりましたが、今般、当該調査を完了しましたので、昨日 4 月 29 日(現地時間)、アルバータ州政府エネルギー資源保護委員会および環境省に対し、Hangingstone 鉱区におけるビチューメン生産量を既存操業に加え最大で 35,000 バレル/日まで追加するという内容の開発許可申請を提出いたしました。

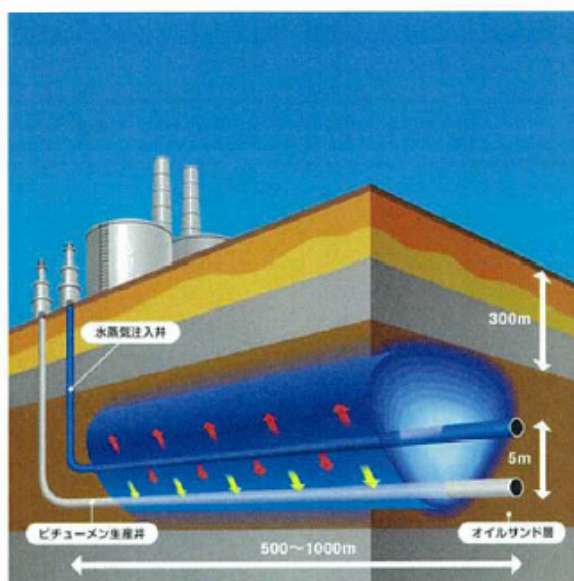
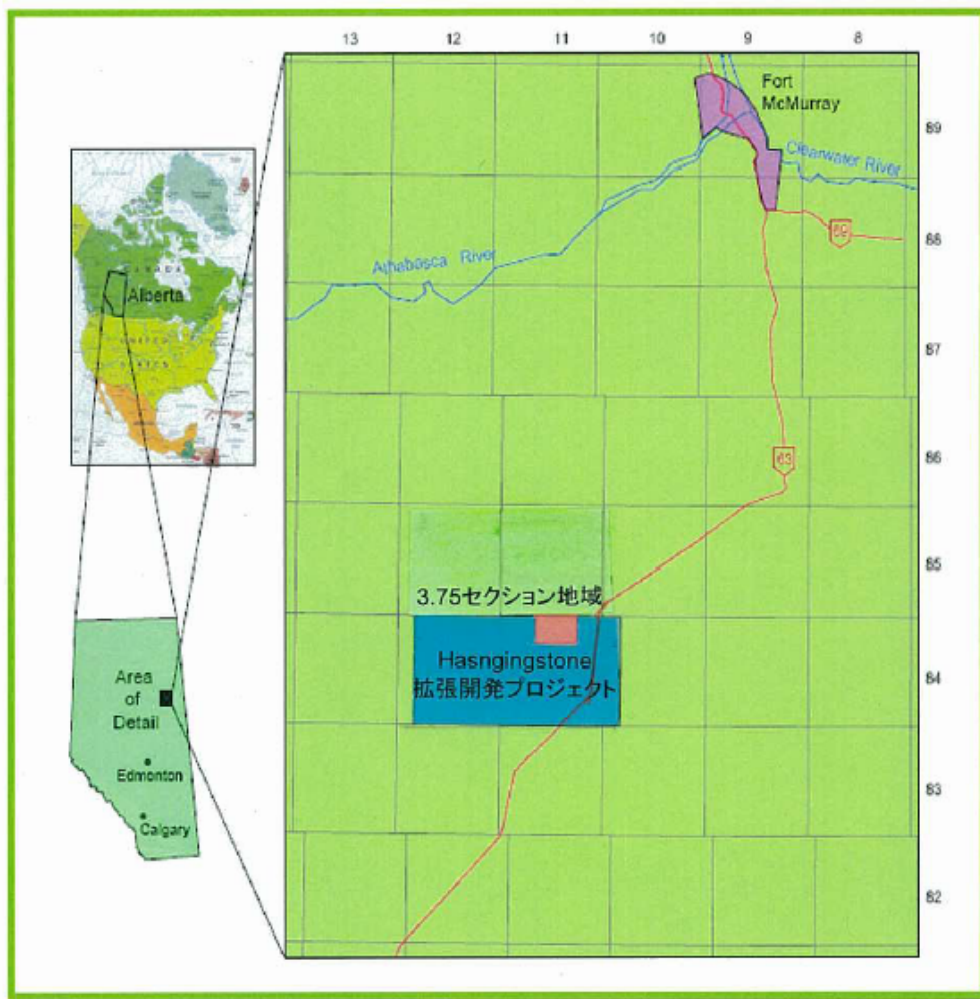
JACOS は、拡張開発エリアのオペレーターで 75%の権益を保有し、Nexen Inc.が残りの 25%の権益を保有しております。現在計画している開発シナリオでは、拡張開発エリアからのビチューメン生産量は、平均で 25,000~30,000 バレル/日と見込まれております。今後、基本設計に着手し、設備の規模と構成の最適化を図ってまいります。

JACOS の Hangingstone 拡張開発プロジェクトは、アルバータ州フォートマクマレー地区の南南西 52km に位置し、ビチューメン生産には Steam Assisted Gravity Drainage (SAGD)法を適用いたします。JACOS は通称 3.75 セクション地域において、1999 年から SAGD 法によるビチューメンの生産を行っております。

開発許可の取得に要する期間は、通常約 1 年半と言われております。来年秋頃、開発許可の取得を受けて最終投資意思決定を行った場合には、2011~2012 年冬季から建設工事に着手し、2014 年末までに生産を開始することが見込まれます。

以上

Hangingsstone 拡張開発プロジェクト位置図



SAGD 法概念図